

環境防災課

清 掃 係
防 災 係

清 掃 係

1 昆虫駆除実績

(1) 6月 1日～9月30日 各町会へ二兼消毒機の貸出し

7月20日～8月31日 夏期臨時作業員による側溝公共施設等消毒作業の実施

対 象	発 生 源	対 策	散布場所	薬剤使用量	使 用 薬 剤 名
か は え そ の 他 衛 生 害 虫	側 溝 空 き 地 公 共 施 設	二兼消毒機 による消毒	市内全域	2,101 ℓ	油 剤 主成分 ジクロロボス 0.3% フェンクロホス 0.1%

(2) か・はえ等衛生害虫駆除用乳剤の配布（有効成分 オルトジクロロベンゼン 50%）

月 日	曜日	時 間	配 布 場 所	本 数
6月8日	月	9:00～11:30	松 林 会 館 前	89本
		1:30～4:00	福 生 公 園(市民会館下)	70
6月9日	火	9:00～11:30	第 六 小 学 校 正 門 前	97
		1:30～4:00	親 和 会 館 前	57
6月10日	水	9:00～11:30	第 七 小 学 校 正 門 前	36
		1:30～4:00	福 東 会 館 前	62
6月11日	木	9:00～11:30	第 四 小 学 校 正 門 前	133
		1:30～4:00	中 福 生 会 館 前	55
6月12日	金	9:00～11:30	第 二 小 学 校 正 門 前	225
		1:30～4:00	熊 牛 会 館 前	72
合 計			10 箇 所	896

市役所窓口配布 4月1日～3月31日 320本

2 じん芥

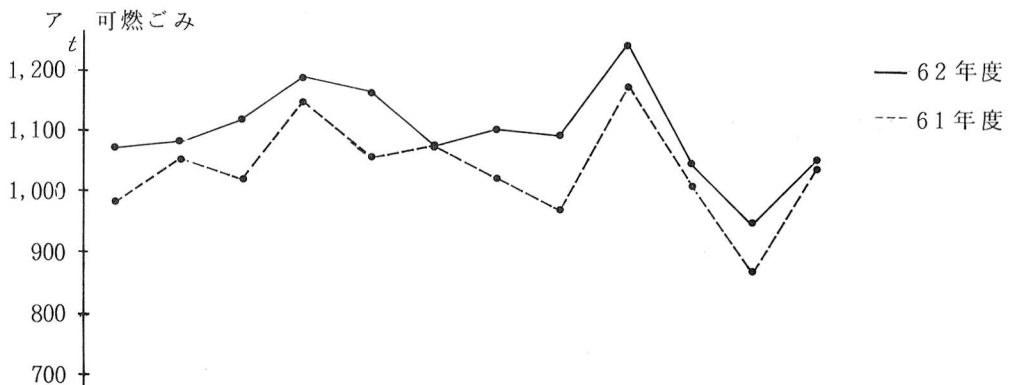
(1) 委託契約業者

会社名	所在地	代表者	業種
川鍋商事(株)	昭島市宮沢町515	川鍋 実	可燃物収集運搬
福生産業(株)	福生市大字福生210-2	瀬古 昭次	〃
中央産業(株)	秋川市草花153	田辺 功	不燃物収集運搬
(株)佐々木企業	福生市大字福生2466	佐々木龍雄	不燃物中間処理

(2) じん芥収集実績内訳

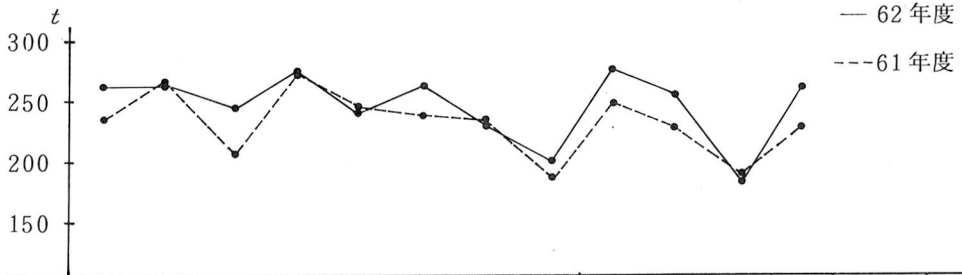
区分	収集量	構成比
可燃ごみ	13,199.48 t	79%
不燃ごみ	2,964.24	18
粗大ごみ	471.78	3
合計	16,635.50	100

(3) じん芥等月別収集



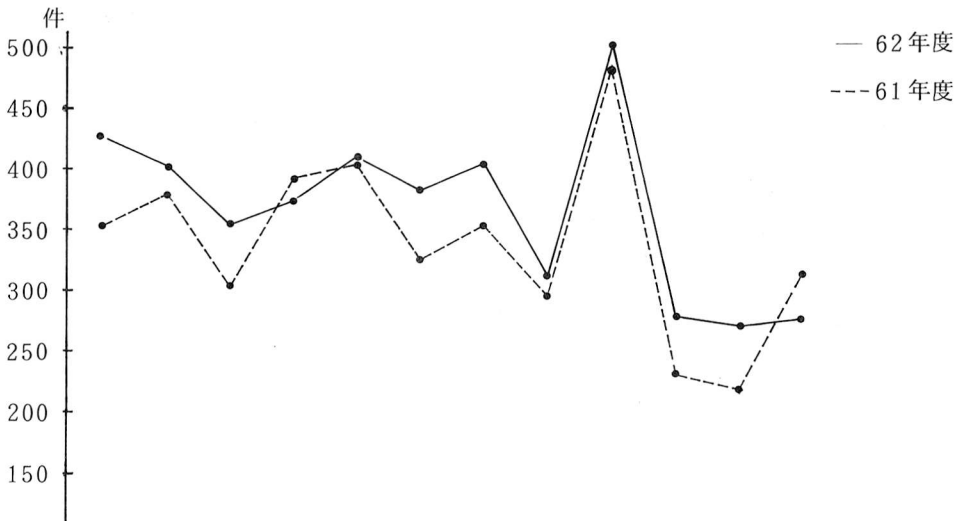
区分	月												合計	月平均
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3		
収集量	25t 1,065.	12 1,087.	72 1,119.	99 1,193.	73 1,159.	24 1,074.	96 1,103.	74 1,097.	75 1,250.	01 1,050.	16 945.	81 1,051.	13,199.48	1,099.96
収集日数	日 25	24	26	27	26	24	26	23	26	23	24	26	300	25

イ 不燃ごみ



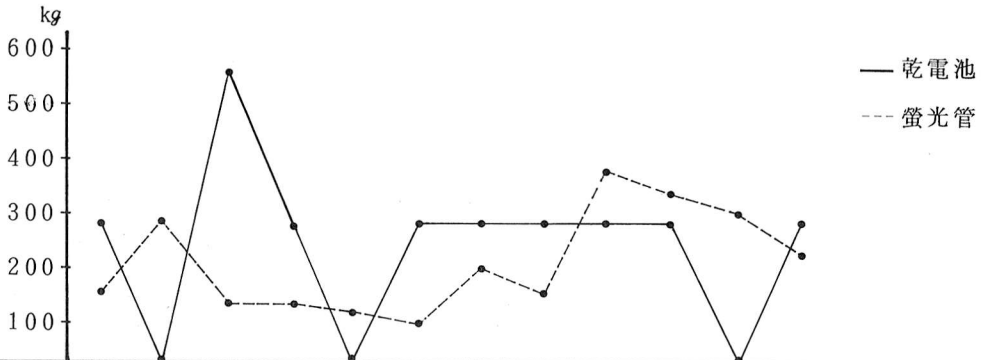
月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合 計	月平均
取 集 量	80t 259.	80 262.	01 245.	75 274.	52 243.	37 263.	04 231.	46 201.	65 279.	18 256.	34 183.	32 263.	2,964.24	247.02
収集日数	日 17	16	17	19	16	16	18	15	18	15	15	19	201	17

ウ 粗大ごみ



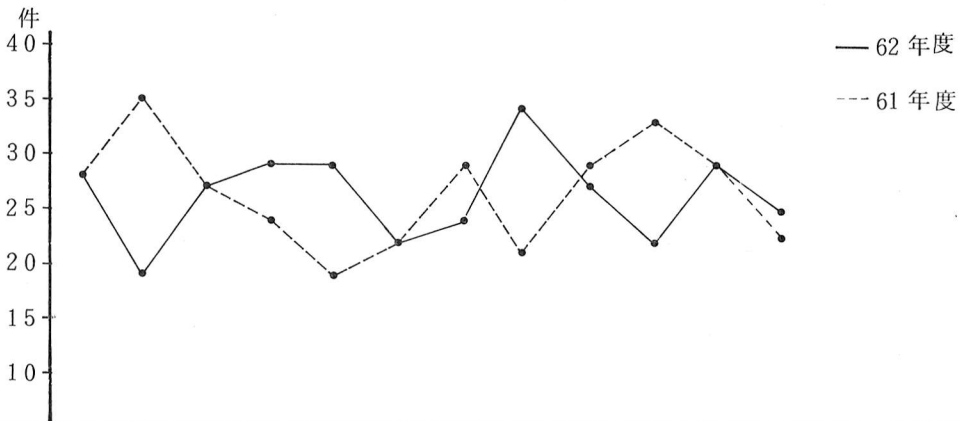
月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合 計	月平均
処理件数	件 426	404	352	374	415	381	403	320	500	275	267	276	4,393	366
内 訳	有料 件	376	320	346	370	335	364	276	460	248	240	252	3,973	331
	無料 件	40	28	32	28	45	46	39	44	40	27	27	24	420

エ 有害ごみ



月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合 計	月平均
乾電池	kg 280	0	560	280	0	280	280	280	280	280	0	280	2800	233
蛍光管	kg 160	280	140	140	120	100	200	160	380	340	300	220	2,540	212
合 計	kg 440	280	700	420	120	380	480	440	660	620	300	500	5,340	445

オ へい死獣



月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合 計	月平均	
処理件数	件 28	19	27	29	29	22	24	34	27	22	29	25	315	26	
内 訳	有料	件 3	8	9	13	5	2	5	10	8	3	6	6	78	6
	無料	件 25	11	18	16	24	20	19	24	19	19	23	19	237	20

(4) じん芥処理内容

区 分	処 理 量	構 成 比
焼 却 (西多摩衛生組合)	13,729.26 t	79%
埋 立 (不燃物終末処分)	1,643.39	9
再 生 利 用	1,475.40	9
その他(粗大ごみ焼却炉焼却)	497.34	3
合 計	17,345.39	100

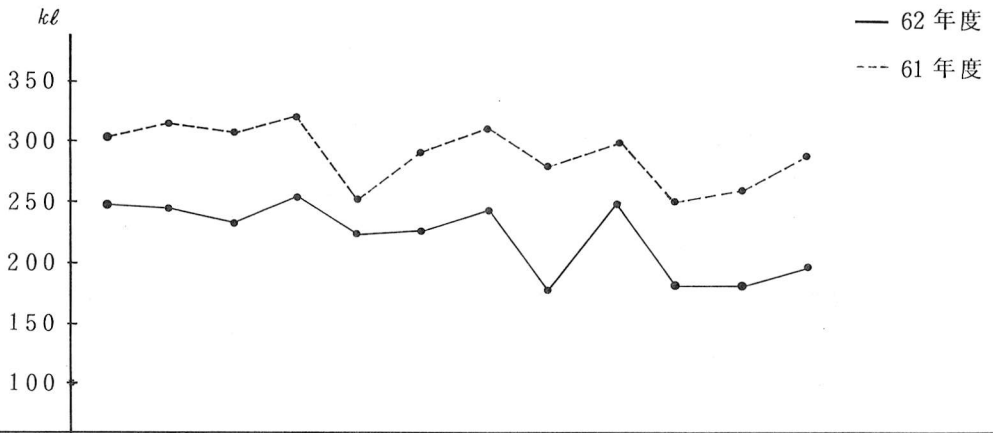
3 し 尿

(1) 委託契約業者

会 社 名	所 在 地	代 表 者	業 種
福 生 産 業 (有)	福生市大字福生210-2	瀬古 昭次	し尿収集運搬

(2) し尿収集実績

ア 汲取し尿月別収集量

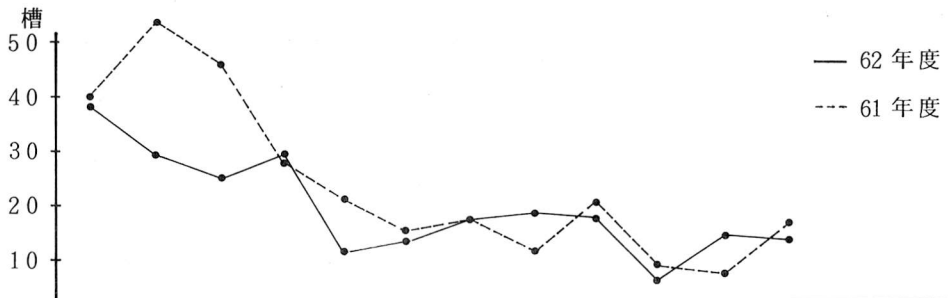


月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合計	月平均
収集量 kl	248.4	244.8	237.6	253.8	223.2	226.8	244.8	178.2	250.2	180.0	180.0	228.6	2,696.4	224.7
収集日数 日	25	24	26	27	26	24	26	23	26	23	24	26	300	25

イ 汲取し尿及び浄化槽汚泥収集量

区 分	収 集 量	構 成 比
汲 取 し 尿	2,696.4 kl	61%
浄 化 槽 汚 泥	1,753.2	39
合 計	4,449.6	100

ウ 下水道供用開始に伴う最終汲取実績



月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合計	月平均
区分	便槽数	38	29	25	29	11	13	17	18	17	5	14	13	229	19
内 訳	汲取 便槽数	21	23	20	13	10	6	10	12	14	3	10	10	152	13
	水洗 便槽数	17	6	5	16	1	7	7	6	3	2	4	3	77	6

(市届出分)

(3) し尿浄化槽清掃料金等軽減措置実績

一般家庭のし尿汲取手数料無料化との不均衡是正措置として、し尿浄化槽清掃料金及び汲取ため水洗便所汲取料金の軽減措置に関する要綱に基づき、次のとおり軽減措置を実施した。

ア 軽減額

区 分	件 数	年間軽減額
汲取ため水洗便所	5件	18,200円
届出浄化槽	5	22,300
合 計	10	40,500

イ 月別軽減件数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	63年 1	2	3	合計
区分	実施件数	基 0	0	0	4	2	1	2	0	1	0	0	0	10
内 訳	浄化槽	基 0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	5
	汲取ため 水洗便所	基 0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	0	5

4 西多摩衛生組合における処分量

(1) じん芥

区 分	処 分 量	構 成 比
福 生 市	13,729.26 ^t	23 %
青 梅 市	27,806.96	47
羽 村 町	11,666.12	20
瑞 穂 町	5,628.60	10
合 計	58,830.94	100

(2) し尿

区 分	処 理 量	構 成 比
福 生 市	2,696.4 ^{kl}	11 %
青 梅 市	16,462.8	68
羽 村 町	1,782.0	7
瑞 穂 町	3,324.6	14
合 計	24,265.8	100

5 福生市不燃物終末処分地における処分量

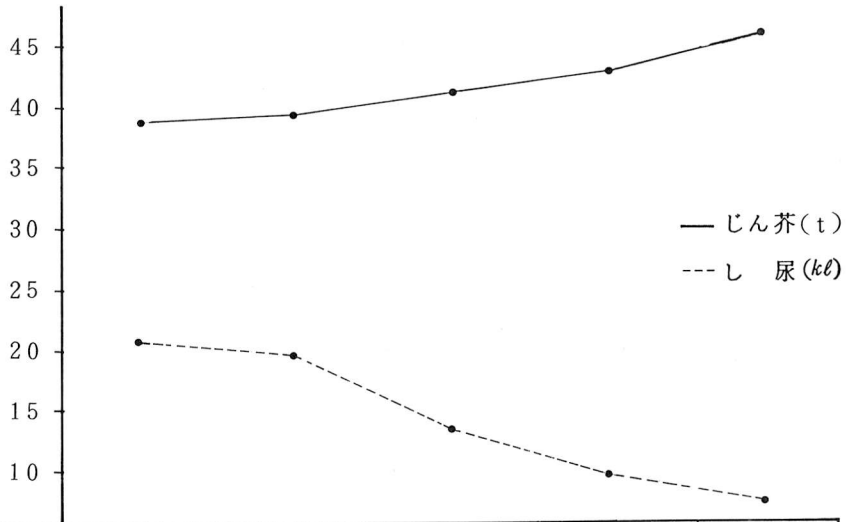
(1) 持込量

区 分	搬 入 量	構 成 比
粗 大 ご み	471.78 ^t	13 %
不 燃 ご み	2,964.24	82
そ の 他	180.11	5
合 計	3,616.13	100

(2) 処分量

区 分	処 分 量	構 成 比
埋 立	1,643.39 ^t	45%
再 生 利 用	1,475.40	41
そ の 他	497.34	14
合 計	3,616.13	100

6 福生市における年度別 1 日平均排出量



年度 区分	58	59	60	61	62
じ ん 芥	38.5 ^t	39.5	41.2	43.1	45.6
し 尿	20.7 ^{kℓ}	19.7	13.3	9.5	7.4

7 ごみ減量運動

(1) ごみ減量推進要綱

ア 目的

市民の協力をもとに、ごみとして排出される以前に資源として再利用できる有価物を回収し、資源化とごみの減量化を図り更にごみに対する市民意識を高めることを目的とする。

イ 事業

この運動の目的を達成するために、次のことを行う。

- (7) 資源再利用の推進に関すること。
- (f) 資源再利用、ごみ減量の普及、啓発に関すること。
- (g) その他資源再利用、ごみ減量に関すること。

ウ 活動状況

項 目	実 施 日	内 容
資 源 回 収	昭和62年 4月 7 昭和63年 3月	実施回数137回 古紙回収量495.91t、古布回収量27.01t 鉄類回収量21.30t、ビン105,831本
清掃だより等の PR紙の発行	昭和62年 7月 11月 昭和63年 3月	清掃だより(3回発行) 社会科副読本“ごみのゆくえ”
啓もう用横断幕 の 掲 示	昭和62年 5月 ~ 7月 昭和62年 9月	市役所前横断歩道橋に“節約がゴミ減量の 第一歩”“考えようみんなでなくそうムダ なゴミ”の2本の横断幕を掲示した。

防 災 係

1 災害対策

(1) 訓 練

ア 福生市総合防災訓練

日 時 昭和62年8月30日(日) 午前9時

場 所 災害対策本部を福生第一小学校に設置

第1訓練会場 福生第一小学校

第2訓練会場 福生市役所

第3訓練会場 福生第二小学校

参加機関 福生市、福生消防署、福生警察署、福生市消防団、福生市医師会、
福生交通安全協会福生支部、自主防災組織(町会)、東京電力(株)、
武陽ガス(株)、西多摩運送(株)、福生アマチュア無線クラブ

参加人員 1,558名

訓練項目 広報訓練、出火防止訓練、本部運営訓練、通信運用訓練、交通規制訓
練、避難誘導訓練、初期消火訓練、応急救護訓練、応急復旧訓練、防
ぎょ線設定訓練、緊急物資輸送訓練、給水給食訓練、起震車震動体験
訓練

イ 水防訓練

日 時 昭和62年6月21日(日) 午前8時30分

場 所 福生市大字福生1185番地多摩川左岸(福生かに坂公園)

参加機関 福生市、福生消防署、福生市消防団

訓練項目 指揮本部運営訓練、部隊編成運用訓練、関係機関連携訓練、情報通信
訓練、広報活動訓練、監視警戒訓練、水防活動訓練(川倉工法、積土
のう工法、木流し工法、シート張り工法、連結水のう工法)、資材調
達輸送訓練

ウ 起震車体験訓練

目 的 人工地震の揺れの中で、出火防止、避難路確保等の実践体験を通じて、
防災行動力の向上及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、自主防
災組織(町会)、事業所、学校等で、福生消防署の協力により初期消
火訓練、応急救護訓練等を併せて行った。

運用回数	18回	日曜日	8回
		平日	10回
運用先	自主防災組織(町会)		6回
	学校		4回
	事業所 他		8回
体験人員	3,576名		

(2) 災害対策事業

ア 自主防災組織育成計画

自主防災組織の活動の拠点として、地域防災倉庫(17基)を設置し、活動資器材として消火器、組立式リヤカー、担架、毛布、ライト等を配備した。また、自主防災組織の活動力の強化、防災意識の高揚を図るため、『防災リーダー育成講習テキスト』を福生消防署の協力を得て作成した。

イ 情報連絡体制整備計画

福生市防災行政無線(移動系)陸上移動局の増設を図った。

ウ 応急対策資器材・物資整備計画

応急給食活動に備えて、移動式炊飯器(5台)を購入した。また、応急食糧としてカンパン等のランニングストックを継続実施した。

エ 初期消火体制強化計画

街頭設置消火器を10基増設した。

2 消 防

(1) 常備消防(福生消防署)

福生、羽村、瑞穂の一市二町が管轄区域で、本署と出張所2箇所を有し、144名の署員と消防ポンプ車4台、化学車1台、ハシゴ車1台、救急車2台、指揮隊車1台、指揮車1台、広報車3台、人員輸送車1台からなる陣容で昼夜の消防活動を実施している。

(2) 非常備消防

市内に5個分団、団員186名と消防ポンプ車5台、指揮車1台からなる福生市消防団の組織があり、消防活動を実施している。

ア 消防団組織

団 長 — 副 団 長 — (1 人) (4 人) 本 部 付 団 員 (6 人)	第一分団長 — 副分団長 — 部 長 — 班 長 — 団 員 (1 人) (2 人) (3 人) (9 人) (20 人)
	第二分団長 — 副分団長 — 部 長 — 班 長 — 団 員 (1 人) (2 人) (3 人) (9 人) (20 人)
	第三分団長 — 副分団長 — 部 長 — 班 長 — 団 員 (1 人) (2 人) (3 人) (9 人) (20 人)
	第四分団長 — 副分団長 — 部 長 — 班 長 — 団 員 (1 人) (2 人) (3 人) (9 人) (20 人)
	第五分団長 — 副分団長 — 部 長 — 班 長 — 団 員 (1 人) (2 人) (3 人) (9 人) (20 人)

イ 配車車両

分 団 名	ナ ン バ ー	配 置 車 両 名	車 両 購 入 年 月
団 本 部	多摩88な7452	小型自動車〔バンタイプ〕(ニッサン)	昭和59年 2月
第一分団	八王子88さ・646	普通消防ポンプ自動車(ミツビシ)	昭和61年12月
第二分団	八王子88さ・222	〃 (ヒ ノ)	昭和60年11月
第三分団	八王子88さ・991	〃 (イスズ)	昭和62年12月
第四分団	多摩88さ9595	〃 (ヒ ノ)	昭和59年11月
第五分団	多摩88さ4045	〃 (ヒ ノ)	昭和53年 7月

ウ 年齢別消防団員数

年 齢	1 8 歳	2 1 歳	2 6 歳	3 1 歳	3 6 歳	4 1 歳	4 6 歳
団 員 数	~ 2 0 歳	~ 2 5 歳	~ 3 0 歳	~ 3 5 歳	~ 4 0 歳	~ 4 5 歳	~ 5 0 歳
人	人	人	人	人	人	人	人
1 8 6	2	2 8	7 9	5 0	2 2	4	1

エ 在職年数別団員数

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
人 186	人 61	人 58	人 50	人 14	人 2	人 1	人 0

オ 消防団火災出動状況

火災発生件数	出動件数	延出動団員数	平均出動団員数	1人平均出動回数
件 38	件 23	人 2,446	人 106.4	回 13.2

カ 警戒等特別出動

警 戒 名	延出動団員数	出 動 回 数
祭 礼 警 戒	331 人	5 回
七 夕 警 戒	382	4
歳 末 警 戒	424	3
そ の 他 警 戒	46	2
合 計	1,183	14

キ 各種訓練

訓 練 名	延出動団員数	出 動 回 数
火 災 防 ぎ ゃ 訓 練	437 人	7 回
ポ ン プ 操 法 訓 練	5,438	78
機 関 教 育 訓 練	1,151	51
規 律 ・ 礼 式 訓 練	301	2
教 育 訓 練	250	5
合 計	7,577	143

(3) 消防水利施設

ア 水 利

消 火 栓		計	防 火 水 槽			計	プ ー ル
150mm 未 満	150mm 以 上		20m ³ 未 満	20m ³ 以上 40m ³ 未満	40m ³ 以上		
342	125	467	52	12	103	167	18

イ 消火栓新設箇所

番 号	設 置 箇 所	口 径	備 考
№ 1	福生市牛浜100	100mm	地下式単口
№ 2	“ 志茂89	“	“
№ 3	“ “ 170	“	“
№ 4	“ 本町25	“	“
№ 5	“ “ 20	“	“
№ 6	“ 大字熊川802	“	“
№ 7	“ 本町69	“	“
№ 8	“ 志茂52	150	“
№ 9	“ 本町66	“	“
№ 10	“ 加美平2-17	100	“
№ 11	“ “ 3-30	“	“
№ 12	“ “ 3-33	“	“
合 計	12 箇 所		

ウ 防火水槽新設箇所

番 号	新 設 箇 所	規 格
№ 1	福生市北田園 1 - 1 7 - 4	40 m ³ 級 有 蓋
№ 2	〃 大字熊川 9 8 5 - 7	〃
№ 3	〃 武蔵野台 1 - 2 7	〃
№ 4	〃 大字福生 9 7 7 - 2 0	〃

(4) 火災の状況

ア 月別火災発生件数

区分 月別	建 物			車 両	そ の 他	計	焼失面積	消 防 団 出 動 回 数
	全 焼	半 焼 (部分焼) (含 む)	ぼ や					
4	1 件	件	1 件	件	件	2 件	40 m ²	2 回
5			4	1	2	7		3
6			1		1	2		1
7				2	1	3		1
8			2		2	4		2
9			1		1	2		1
10			1			1		
11			1			1		1
12	1		4		2	7	216	6
63年 1		3	2		2	7	69	5
2			1			1		1
3					1	1		
合 計	2	3	18	3	12	38	325	23

イ 原因別火災発生件数

原因	放火 (疑い含む)	たばこ	焼却火	ガス こんろ等	火遊び	その他	合計
件数	9件	7件	2件	2件	3件	15件	38件

3 防犯活動

市では、福生警察署及び福生防犯協会を中心として、次のとおり防犯活動を実施した。

(1) 各種犯罪防止活動

- 防犯広報資料等の作成配布

(2) 青少年健全育成活動

- 第八方面少年区内少年剣道錬成大会

昭和62年5月5日 調布市東京重機KK体育館

- ひと声運動推進員委嘱

福生市 15名

- 第15回東京少年柔剣道錬成大会

昭和62年7月24日 日本武道館

- 第39回福生警察署管内少年野球大会

昭和62年8月19日 羽村町武蔵野公園野球場

(3) 婦人防犯指導員委嘱

- 委嘱式 福生市 59名

昭和62年7月10日 羽村町コミュニティセンター

- 駅前駐輪対策の実施

昭和63年2月15日 牛浜駅

(4) 夏の防犯運動

昭和62年7月10日から7月16日まで

- 防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出

(5) 全国防犯運動

昭和62年10月11日から10月20日まで

- 防犯PR広報紙の掲載、懸垂幕の掲出
- 防犯パレードの実施

昭和62年10月4日 福生駅東口

(6) 春の防犯運動

昭和63年3月15日から3月21日まで

- 防犯PR広報紙掲載、懸垂幕の掲出
- 防犯運動ゲートボール大会

昭和63年3月16日 秋川駅前南側市民運動広場

(7) 昭和62年度福生警察署管内防犯協会定期総会

昭和62年5月29日 福生市商工会館3階会議室

4 交通安全対策

市では、福生市交通安全対策協議会において決定した運動方針に基づき、“心にゆとりさわやかマナー”をメインスローガンに掲げ、福生警察署及び福生交通安全協会の協力により、次のとおり交通安全対策を実施した。

(1) 交通安全運動

ア 春の交通安全運動

昭和62年5月11日から5月20日まで

- 市内小学校新入学児童にランドセルカバーを配布
- '87春の交通安全の集い及びパレード

昭和62年5月7日 市民会館大ホール

第1部 式典、 第2部 歌謡ショー、 市内交通パレード

- 横断幕、懸垂幕、黄色小旗等の掲出
- 広報車による市内巡回広報及び街頭指導等
- 運転者講習会

昭和62年5月7日 市民会館小ホール

イ 秋の交通安全運動

昭和62年9月21日から9月30日まで

- 運転者講習会

昭和62年9月17、18日 市民会館小ホール

- シートベルト着用推進運動に伴う街頭指導及び市内巡回広報
- 横断幕、懸垂幕、黄色小旗等の掲出
- 広報車による市内巡回広報及び街頭指導等

ウ 交通安全対策会議

- 福生市交通安全対策協議会 2回

春・秋の交通安全運動要領の策定

- 福生市交通安全対策協議会幹事会 2回

春・秋の交通安全運動要領(案)の検討

- 福生警察署管内交通安全対策協議会連合会会議 4回

エ 交通安全若人の集い

昭和63年2月6日 市民会館大ホール

第1部 式典、 第2部 警視庁音楽隊コンサート

中学校、高校生を中心に、交通安全意識の啓もう

5 自転車対策

(1) 自転車駐車場整備状況

ア 福生駅西口自転車駐車場

福生駅北西方向 300m

収容台数 544台

市有地 729m²

イ 拝島駅北口自転車駐車場

拝島駅北方向	100m
収容台数	400台
西武鉄道用地	430m ²
土地借上	無償

ウ 牛浜駅東口自転車駐車場

牛浜駅東口前	0m
収容台数	360台
市有地	270m ²

(2) 駅周辺の自転車整理及び指導状況

社団法人シルバー人材センター福生市高齢者事業団へ委託

実施駅	福生駅東口、西口	6人
	牛浜駅東口、西口	2人
	拝島駅北口	1人

年間整理日数 297日

委託期間 昭和62年4月1日から昭和63年3月31日

(日曜日、祝日、年末年始を除く。)

時間 午前6時30分～午前10時00分

(3) 駅前放置自転車の撤去返還状況

回	駅名	撤去台数	返還台数	撤去日
1	福生駅	116台	14台	62. 10. 20
	拝島駅	107	71	〃
	牛浜駅	41	7	〃
	小計	264	92	
2	福生駅	41	7	62. 11. 13
	拝島駅	94	90	〃
	牛浜駅	3	1	〃
	熊川駅	8	0	〃
	小計	146	98	

回	駅名	撤去台数	返還台数	撤去日
3	福生駅	35台	28台	62. 12. 4
4	福生駅	207	34	63. 2. 3~4
合計		652	252	

(4) 放置自転車処分状況

ア 処分方法

撤去した自転車を2か月を基準として保管し、所有者のないものについて、処分する。

イ 処分台数

546台 62. 10. 16~17

6 行政事務連絡員

市からの委嘱により、次のような各種行事への協力をお願いした。

(1) 委嘱者 35名

(2) 委嘱期間 昭和62年4月1日から昭和64年3月31日まで

主な業務内容

- 行政事務連絡員会議への出席
- 交通安全運動の協力
- 防犯運動の協力
- 市行事への参加及び協力
- ごみ減量推進運動の協力
- 各種広報等回覧の協力
- 各種募金の協力